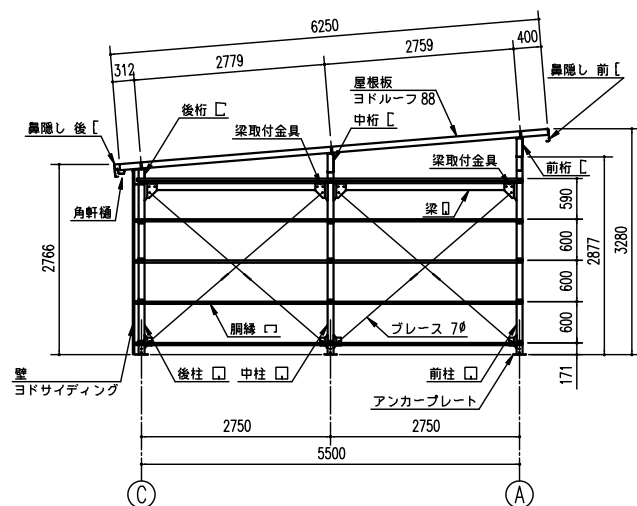
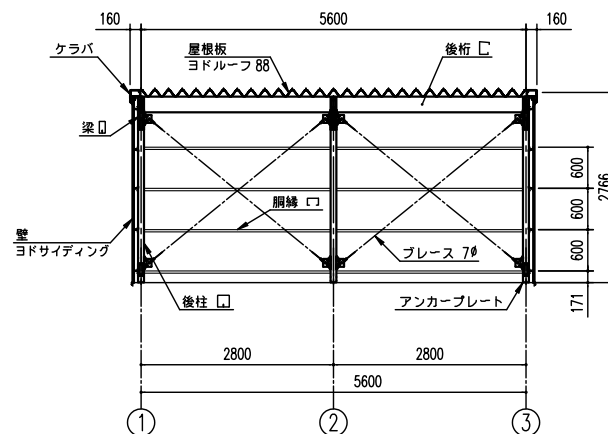




側面断面図 (S= 1/80)

※側面の出入口により、ブレースの配置が変更となる場合があります。



正面断面図 (S= 1/80)

SOB-3057ME 型 (2 連棟)

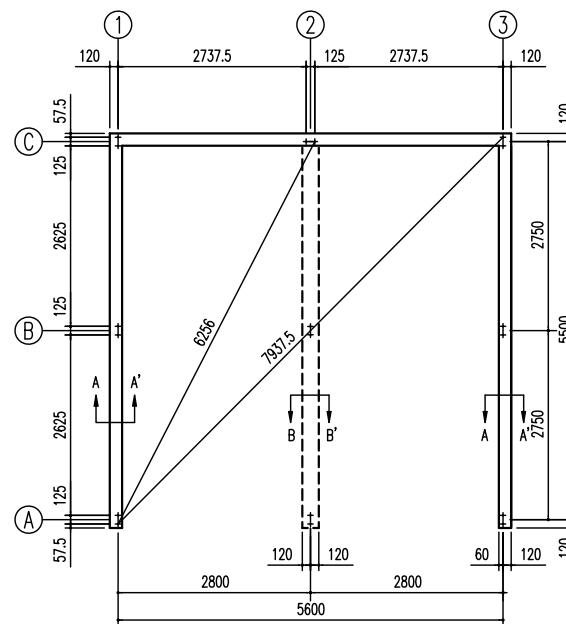
建築面積	30.8㎡ (開口柱芯寸法) × (奥行柱芯寸法)
------	---------------------------

構造耐力上主要な部分の部材

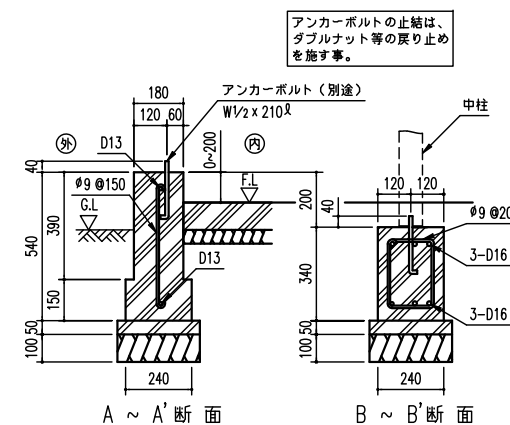
部材表	形状	板厚	使用材料	有効縁長比
柱	□ — 85 x 85	1.6mm	JIS G3312 熱間圧延鋼材 S400 CGCC	90
梁	□ — 100 x 50	1.6mm	JIS G3312 熱間圧延鋼材 S400 CGCC	—
桁 (前)	□ — 280 x 92 x 18	1.6mm	JIS G3312 熱間圧延鋼材 S400 CGCC	—
桁 (中)	□ — 280 x 92 x 18	1.6mm	JIS G3312 熱間圧延鋼材 S400 CGCC	—
桁 (後)	□ — 230 x 150 x 35	1.2mm	JIS G3322 熱間圧延鋼材 S550 7A ミニウラ-亜鉛合金 S400 CGLC	—
ブレース	—	7.0φ	JIS G3101 一般用途圧延鋼材 SS400	—
ブレース	—	10.7φ	JIS G3101 一般用途圧延鋼材 SS400	—
ターンバックル	—	7.0φ用	JIS A5541 鋼製ターンバックル	—
ターンバックル	—	10.7φ用	JIS A5541 鋼製ターンバックル	—
アンカープレート	—	6.0mm	JIS G3101 一般用途圧延鋼材 SS400	—

構造耐力上主要な部分以外の部材

部材表	形状	板厚	使用材料
胴縁	□ — 54 x 33 x 10	1.6mm	JIS G3312 熱間圧延鋼材 S400 CGCC
屋根	ヨドルーフ 88 4mm 純ポリエチレン被り	0.5mm	JIS G3322 熱間圧延鋼材 S550 7A ミニウラ-亜鉛合金 S400 CGLC
壁	ヨド角サイディング 800mm	0.4mm	JIS G3322 熱間圧延鋼材 S550 7A ミニウラ-亜鉛合金 S400 CGLC
鼻隠し・ケラバ	—	0.6mm	JIS G3322 熱間圧延鋼材 S550 7A ミニウラ-亜鉛合金 S400 CGLC
シャッター	—	0.5mm	JIS G3322 熱間圧延鋼材 S550 7A ミニウラ-亜鉛合金 S400 CGLC
前板 (HD)	—	1.0mm	JIS G3322 熱間圧延鋼材 S550 7A ミニウラ-亜鉛合金 S400 CGLC
トイ	電圧鋼 角鋼	—	—



基礎伏図 (S= 1/80)



布基礎断面図 (S= 1/20)

<下記条件での参考図>

(地耐力 50 kN/m² 以上, コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上)
(基準風速 34 m/s, 地表面粗度区分 III)

- 注 1) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
- 注 2) 水切りを取り付けた際、光漏れの可能性がありますので、基礎の立ち上がり部と天面部の角に面取りをしないでください。
- 注 3) 間仕切り仕様の場合は、間仕切り部分も布基礎仕様になります。
- 注 4) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

名称	ヨド倉庫 (布基礎)	株式会社 淀川製鋼所
機種名	SOB-3057ME 型 (2 連棟)	